

対象教科・科目	単位数	対象学科・学年・クラス	備考
公民	現代社会	2単位	全学科 1年 6クラス 必履修科目

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	①人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせる。 ②現代社会の基本的な問題について主体的に考え公正に判断するとともに、自ら人間としての在り方生き方について考える力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。
使用教科書	現代社会（実教出版 現社315）
副教材等	フォーラム現代社会 2018(東京法令出版) 地歴高等地図（帝国書院 地図313）

2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	第1部 わたしたちの生きる社会 テーマ1 地球環境問題 テーマ2 資源・エネルギー問題 テーマ3 生命科学と情報技術の課題	地球環境問題について多面的に理解し、持続可能な開発に向けた課題について考察する。 資源をめぐる動向を学び、エネルギーの開発利用の現状と課題について考察する。 医療技術の発達や情報化の進展が生活や社会の変化に及ぼした影響を理解し、未来について考察する。
	第2部 現代の社会と人間 第1章 青年期と自己の形成 1 自分らしく生きる 2 人間としてよく生きる 3 日本人としての自覚	現代社会の特質であるグローバル化や少子高齢化の進展について具体的に理解する。また、青年期の心理的、社会的な特色を理解すると同時に、現代社会に特有の青年の在り方について考察する。 よりよく生きることを求めた世界の思想を理解する。 世界三大宗教と呼ばれている仏教、キリスト教、イスラム教の人間観や教えについて理解する。 日本人の伝統的な倫理観について理解する。
	第2章 現代の民主政治と日本国憲法 1 現代国家と民主政治 2 日本国憲法の基本性格	民主政治の基本や権力分立の思想、基本的人権と法の支配の意義、各国の政治体制について理解する。 日本国憲法の制定経緯について学習するとともに、日本国憲法の三大原理について理解する。 法の下での平等や自由権・社会権の意義や内容、新しい人権について学習する。 憲法の平和主義の内容、防衛と自衛隊の関わりについて学習する。
2 学期	3 日本の政治機構と政治参加	三権の相互関係について理解し、国会の役割と権限、二院制をとっている国会の構成と運営、現状と改革の動きについて学習する。選挙年齢引き下げにより、選挙制度を学び、望ましい政治参加への姿勢を育てる。 議院内閣制の仕組み、内閣の権限と国の行政組織、司法権の独立の意義と内容、日本の裁判制度を理解する。 地方自治の意義や地方公共団体の組織と働きについて理解し、住民の政治参加の意義などについて考察する。
	第3章 現代の経済社会と国民生活 1 現代の経済社会 2 日本経済の特質と国民生活	産業革命による資本主義経済の成立、アダム・スミスの考え、資本主義経済の変容と社会主義やケインズの理論について理解する。 企業の役割や活動、社会的責任について理解する。 市場の仕組み、価格の形成、独占禁止政策について理解する。 中央銀行と金融政策、政府の財政政策と租税について理解する。 第2次大戦後の経済復興、高度経済成長の経過や背景、石油危機以降の日本経済の移り変わりについて理解する。 消費者問題の背景、消費者運動、消費者行政の概要を理解する。 労働組合、労働運動、労働者の権利の必要性について理解する。 社会保障の意義と制度の歴史、日本の社会保障制度の概略について理解する。 公害問題と対策、新しい公害と環境保全について理解する。
3 学期	第4章 国際社会と人類の課題 1 国際政治の動向 2 国際経済の動向と国際協力	貿易の意義、外国為替のしくみ、国際経済の歴史、これからグローバル化する金融や世界経済について理解する。 国際法の意義、外交問題、国連の役割、戦後の国際政治の歴史について理解し、平和な世界を構築する重要性を考察する。 地域統合の進展、南北問題、人口・資源・食料問題、民族問題と紛争などを理解し、日本の国際貢献について考察する。 日本がどのような国際貢献をしてきたのか、また、今後求められる国際貢献について考える。

3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容	評価方法	
関心・意欲・態度	○現代社会にかかわる基本的な問題、人間にかかわる事柄に関心を高め、意欲的に追究しているか。 ○社会的事象を総合的に考察しようとする態度を身に付けているか。 ○平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付けているか。	・学習活動への参加の仕方や態度 ・課題プリントへの取り組み ・ノートの作成状況
思考・判断・表現	○現代社会の問題や人間にかかわる事柄から課題を見だし、広い視野から多面的に考察しているか。 ○課題について社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断しているか。 ○課題についての考察や判断の過程や結果を様々な方法で適切に表現しているか。	・定期考査の思考・応用問題 ・課題プリントへの取り組み ・ノートの作成状況
技能	○現代社会の問題、人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択しているか。 ○得られた資料や情報を効果的に活用し、学び方を身に付けているか。	・定期考査の観察・実験に関する問題 ・課題プリントへの取り組み ・ノートの作成状況
知識・理解	○現代社会の政治、経済、社会、国際関係、人間としての在り方生き方にかかわる基本的な課題や事柄について理解し、その知識を身に付けているか。また、学び方を身に付けているか。	・定期考査の知識・理解に関する問題